

千代野建設株式会社 環境行動計画

平成20年8月19日

取組方針

千代野建設株式会社は、『顧客満足の向上』を目指し、地元根付く建設会社をモットーに、環境負荷の低減を事業に盛り込むことに努めます。

建設業者として事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、当社は、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 工事部門、事務部門、営業部門における廃棄物排出量の抑制とリサイクル推進
- ③ 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・節水）

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年8月19日

千代野建設株式会社

代表取締役社長 林 敏夫

3 環境負荷の低減目標

平成21年度（平成20年10月～平成21年9月）に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも19年度です。）

この目標値を基に、21年度の結果で22年度への目標値設定及び改善を図ります。

【目標1】 二酸化炭素の総排出量を6%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を3%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を3%削減する



【目標4】 水使用量を3%削減する



4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 社内の空調温度の適正值設定（冷房時 28 度、暖房時 20 度）を心掛ける
- ・ 不用意なアイドリングはしない
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ エコドライブを心がける

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

（産業廃棄物）

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整理する
- ・ 工事現場から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

（一般廃棄物）

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 可能なものは両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、全従業員が具体的な取組を実行し、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。